

ダイワ／“RICI” コモディティ・ファンド

運用報告書（全体版） 第23期

（決算日 2019年10月25日）

（作成対象期間 2019年4月26日～2019年10月25日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（商品先物）／インデックス型	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	①ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI” class A」の投資証券（米ドル建） ②国内籍の証券投資信託「ダイワ・マネー・マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券（円建）
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の30%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、コモディティ（商品先物取引等）に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			RICI [®] (円換算)		公社債 組入比率	“RICI [®] ” ファンド クラスA 組入比率	純資 産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
19期末(2017年10月25日)	3,310	0	6.7	4,263	8.3	—	99.0	2,513
20期末(2018年4月25日)	3,418	0	3.3	4,469	4.8	—	99.1	2,455
21期末(2018年10月25日)	3,419	0	0.0	4,508	0.9	—	99.0	2,349
22期末(2019年4月25日)	3,331	0	△2.6	4,441	△1.5	—	98.5	2,254
23期末(2019年10月25日)	3,106	0	△6.8	4,180	△5.9	—	99.1	2,064

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) RICI[®]とは、「ロジャーズ国際コモディティ指数[®]」の略称です。

(注3) RICI[®] (円換算) は、RICI[®] (米ドル建) を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。RICI[®] (米ドル建) は、基準価額への反映を考慮して、原則として1営業日前の日付の終値を採用しています。

(注4) “RICI[®]” ファンド クラスAとは、ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI[®]” class A」の投資証券 (米ドル建) のことです。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

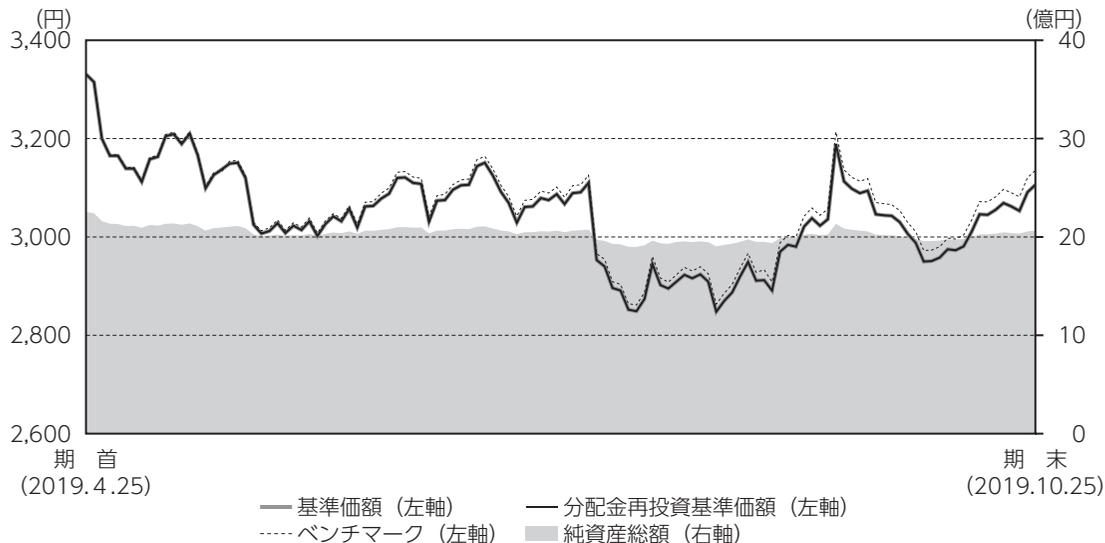
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークはRICI®（円換算）です。

■ 基準価額・騰落率

期 首：3,331円
 期 末：3,106円（分配金0円）
 騰落率：△6.8%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

“RICI®” ファンド クラスAを高位に組み入れることにより、世界のコモディティ（商品）価格の中長期的な上昇を享受することをめざして運用を行った結果、商品市況および米ドルの対円での下落（円高）を受けて、当作成期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ “RICI®” ファンド クラスA：ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI®” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI®” class A」

ダイワ／“RICI®” コモディティ・ファンド

年 月 日	基 準 価 額		RICI® (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	“RICI®” フ ク 組 ア ラ 入 ス 比 ド A 率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期首) 2019年 4月25日	円 3,331	% -	4,441	% -	% -	% 98.5
4月末	3,315	△ 0.5	4,420	△ 0.5	-	98.6
5月末	3,120	△ 6.3	4,166	△ 6.2	-	98.9
6月末	3,121	△ 6.3	4,177	△ 5.9	-	98.6
7月末	3,091	△ 7.2	4,141	△ 6.8	-	99.2
8月末	2,949	△11.5	3,955	△10.9	-	98.5
9月末	3,030	△ 9.0	4,071	△ 8.3	-	99.2
(期末) 2019年10月25日	3,106	△ 6.8	4,180	△ 5.9	-	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.4.26～2019.10.25)

■商品市況

商品市況は下落しました。

商品市況は、当作成期首から、米中貿易摩擦の激化による世界経済の減速が需要を減退させるとの懸念から原油が売られ、下落しました。2019年6月からは、イランがホルムズ海峡近くで米軍の偵察用ドローンを撃墜したことにより軍事衝突の懸念が高まり、原油や安全資産の金を買われ上昇しました。7月中旬以降は、トランプ米国大統領が中国への追加関税を発表し、再び貿易摩擦への懸念が高まり石油が売られたことや、米国産地の天候改善により作柄が改善するとの見方から農産物の価格が軟調に推移したことで下落しました。9月には、サウジアラビアの石油施設がドローンによる空爆を受け、石油の供給が懸念された影響から大幅に上昇しました。その後、サウジアラビアの石油施設の復旧が想定より早まるとの見方が台頭したほか、米国の原油在庫増加や、トランプ米国大統領が国連総会の演説で中国を批判したことによる貿易摩擦への懸念から、原油を中心に下落しました。10月からは、OPEC（石油輸出国機構）のさらなる協調減産への期待を受けた原油を中心に上昇し、当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドル円為替相場は下落しました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から、米中通商交渉への懸念が高まったことなどから、円高傾向となりました。2019年8月に入ると、トランプ米国大統領が中国製品に対する関税率を引き上げる方針を示したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、さらに円高が進みました。9月からは、米中貿易摩擦懸念が後退したことや、英国のEU（欧州連合）離脱懸念が後退したことなどから円安傾向で推移し、当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も“RICI[®]” ファンド クラスAを高位に組み入れます。

■“RICI[®]” ファンド クラスA

世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すRICI[®]（円換算）の動きにおおむね連動する投資成果をめざして運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019.4.26～2019.10.25)

■当ファンド

当ファンドは、“RICI®” ファンド クラスAとダイワ・マネー・マザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。“RICI®” ファンド クラスAの組入比率を高位に保つよう調節を行いました。

■“RICI®” ファンド クラスA

商品先物取引による運用にあたっては、ジム・ロジャーズ®氏の所有するBeeland Interests, Inc.からRICI®に関する情報の提供を受け、RICI®の構成品目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI®の動きを反映した投資成果をめざして運用を行いました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

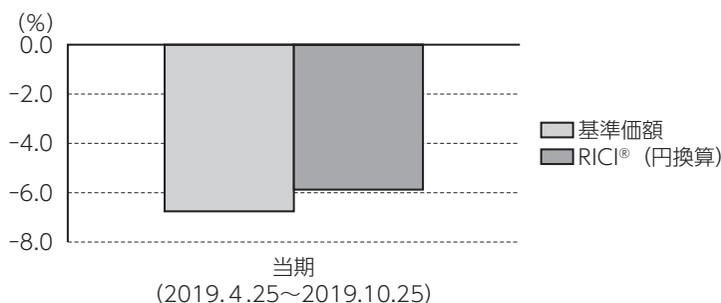
ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマーク（RICI®（円換算））の騰落率は△5.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△6.8%となりました。

“RICI®” ファンド クラスAの組入比率が100%を下回った部分がベンチマークとのかい離要因となりました。

また、諸経費負担等がマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2019年4月26日 ～2019年10月25日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	426

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も“RICI®” ファンド クラスAを高位に組み入れます。

■“RICI®” ファンド クラスA

世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すRICI®（円換算）の動きにおおむね連動する投資成果をめざして運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2019.4.26~2019.10.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	17円	0.557%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,043円です。
(投 信 会 社)	(4)	(0.135)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.406)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(0)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.014	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	17	0.571	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

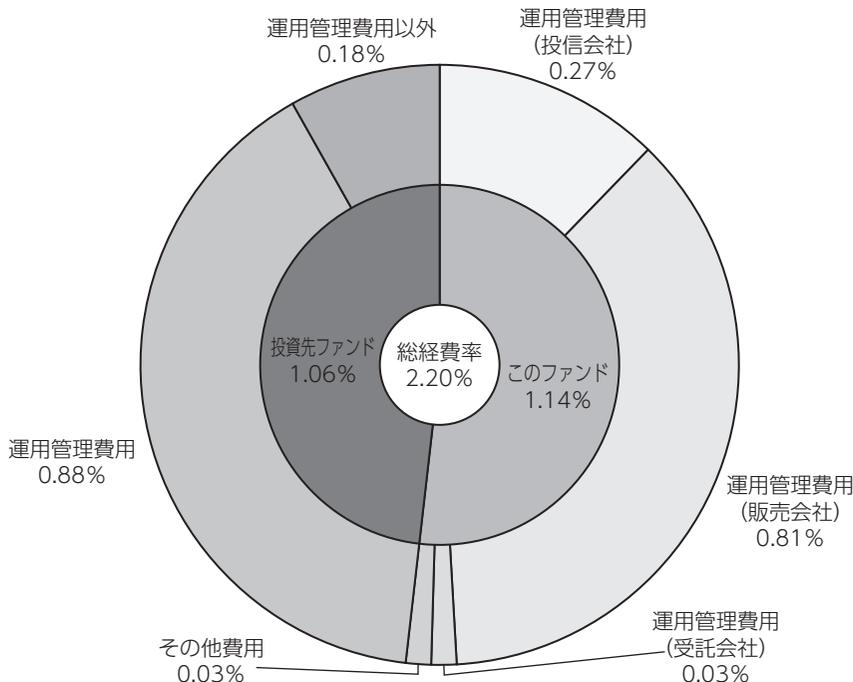
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.20%です。



総経費率 (①+②+③)	2.20%
①このファンドの費用の比率	1.14%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.88%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.18%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託証券

(2019年4月26日から2019年10月25日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千円	千アメリカ・ドル	千円	千アメリカ・ドル
外国	2,327,408	80	11,772,215	420
アメリカ	(-)	(-)	(-)	(-)

- (注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2019年4月26日から2019年10月25日まで)

当 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千円	千円	円		千円	千円	円
"RICI"® ファンド クラスA (ケイマン諸島)	2,327,408	8,633	3,709	"RICI"® ファンド クラスA (ケイマン諸島)	11,772,215	45,324	3,850

- (注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期			末
	□ 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千円	千アメリカ・ドル	千円	%
外国投資信託証券 (ケイマン諸島)				
"RICI"® ファンド クラスA	521,446,498	18,803	2,044,677	99.1

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期	末
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千円	千円	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	5,024	5,024	5,112

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	2,044,677	98.2
ダイワ・マネー・マザーファンド	5,112	0.2
コール・ローン等、その他	32,536	1.6
投資信託財産総額	2,082,326	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.74円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(2,044,678千円)の投資信託財産総額(2,082,326千円)に対する比率は、98.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,082,326,240円
コール・ローン等	32,536,478
投資信託証券(評価額)	2,044,677,444
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	5,112,318
(B) 負債	18,192,680
未払解約金	6,705,830
未払信託報酬	11,402,580
その他未払費用	84,270
(C) 純資産総額(A - B)	2,064,133,560
元本	6,645,921,362
次期繰越損益金	△4,581,787,802
(D) 受益権総口数	6,645,921,362口
1万円当り基準価額(C / D)	3,106円

- *期首における元本額は6,768,396,843円、当作成期間中における追加設定元本額は638,247,991円、同解約元本額は760,723,472円です。
 *当期末の計算口数当りの純資産額は3,106円です。
 *当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,581,787,802円です。

■損益の状況

当期 自2019年4月26日 至2019年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 7,074円
受取利息	426
支払利息	△ 7,500
(B) 有価証券売買損益	△ 120,787,304
売買益	9,311,291
売買損	△ 130,098,595
(C) 信託報酬等	△ 11,693,710
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 132,488,088
(E) 前期繰越損益金	△ 159,872,484
(F) 追加信託差損益金	△4,289,427,230
(配当等相当額)	(265,274,863)
(売買損益相当額)	(△4,554,702,093)
(G) 合計(D + E + F)	△4,581,787,802
次期繰越損益金(G)	△4,581,787,802
追加信託差損益金	△4,289,427,230
(配当等相当額)	(265,274,863)
(売買損益相当額)	(△4,554,702,093)
分配準備積立金	18,076,389
繰越損益金	△ 310,436,961

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	265,274,863
(d) 分配準備積立金	18,076,389
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	283,351,252
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	283,351,252
(h) 受益権総口数	6,645,921,362口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

“RICI®” class A (“RICI®” ファンド クラスA)

当ファンド(ダイワ／“RICI®” コモディティ・ファンド)の主要投資対象である[“RICI®” ファンド クラスA]の状況は次のとおりです。

(注) 2019年10月25日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

財政状態計算書
2019年3月31日現在

単位：米ドル

資産	
流動資産	
金融資産(損益通算後の評価額)	23,175,039
証拠金取引勘定	9,535,980
現金および現金同等物	1,439,545
その他の未収金および監督機関への前払年次報酬	164
資産合計	34,150,728
資本	
経営者株式	100
資本合計	100
負債	
流動負債	
金融負債(損益通算後の評価額)	527,068
ブローカーに対する未払金	—
株主に対する未払い金	—
未払費用	65,638
負債(償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く)	592,706
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	33,557,922

包括的利益計算書
2018年4月1日～2019年3月31日

単位：米ドル

収益	
受取利息	187,705
純為替差損	(4,039)
金融資産および負債の損益通算後の評価額の純変動	(958,807)
純収益合計	(775,141)
費用	
運用会社報酬	240,620
管理会社報酬	64,280
取引費用	54,468
監査報酬	43,082
保管会社報酬	20,572
弁護士費用	21,623
その他の営業費用	19
営業費用合計	444,664
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の運用による増減	(1,219,805)

組入資産の明細
2019年3月29日現在

債券 (単位：米ドル)

銘柄名	券面総額	評価額
TREASURY BILL	5,300,000.00	5,262,456.13
TREASURY BILL	3,800,000.00	3,794,075.15
TREASURY BILL	3,600,000.00	3,557,814.01
TREASURY BILL	3,500,000.00	3,488,144.73
TREASURY BILL	3,500,000.00	3,481,613.35
TREASURY BILL	3,000,000.00	2,970,531.24

先物 (単位：米ドル)

銘柄名	数量	清算金額
MILL WHEAT EURO MAY19	21.00	(16,664.78)
MILL WHEAT EURO SEP19	45.00	(1,220.13)
RAPESEED EURO MAY19	5.00	(2,040.15)
COCOA FUTURE - IC JUL19	10.00	909.65
COCOA FUTURE - IC MAY19	5.00	7,716.74
RUBBER FUT TCOM SEP19	38.00	(329.29)
BRENT CRUDE FUTR JUL19	44.00	10,340.00
BRENT CRUDE FUTR JUN19	22.00	54,340.00
COFF ROBUSTA 10TN JUL19	30.00	(3,730.00)
COFF ROBUSTA 10TN MAY19	14.00	(15,600.00)
CORN FUTURE JUL19	56.00	(24,500.00)
CORN FUTURE MAY19	28.00	(40,525.00)
COTTON NO.2 FUTR JUL19	24.00	8,580.00
COTTON NO.2 FUTR MAY19	13.00	19,760.00
FCOJ-A FUTURE JUL19	7.00	(2,220.00)
FCOJ-A FUTURE MAY19	4.00	(1,237.50)
GASOLINE RBOB FUT JUN19	9.00	3,175.20
GASOLINE RBOB FUT MAY19	5.00	29,127.00
GOLD 100 OZ FUTR JUN19	13.00	(21,830.00)
KC HRW WHEAT FUT JUL19	10.00	(2,250.00)
KC HRW WHEAT FUT MAY19	5.00	(14,600.00)
LEAN HOGS FUTURE JUN19	10.00	51,290.00
LIVE CATTLE FUTR JUN19	14.00	(6,990.00)
LME COPPER FUTURE APR19	9.00	76,237.50
LME COPPER FUTURE APR19	(9.00)	3,862.50
LME COPPER FUTURE JUN19	6.00	9,262.50
LME COPPER FUTURE MAY19	8.00	(3,600.00)
LME COPPER FUTURE MAY19	(5.00)	(9,262.50)
LME LEAD FUTURE APR19	(13.00)	44,393.75
LME LEAD FUTURE APR19	13.00	(33,162.50)
LME LEAD FUTURE JUN19	9.00	(100.00)
LME LEAD FUTURE MAY19	(9.00)	250.00
LME LEAD FUTURE MAY19	13.00	(43,081.25)
LME NICKEL FUTURE APR19	5.00	12,813.00
LME NICKEL FUTURE APR19	(5.00)	4,692.00
LME NICKEL FUTURE JUN19	3.00	588.00
LME NICKEL FUTURE MAY19	(3.00)	(591.00)
LME NICKEL FUTURE MAY19	4.00	(3,096.00)
LME PRI ALUM FUTR APR19	(28.00)	5,687.50
LME PRI ALUM FUTR APR19	28.00	2,443.75

銘柄名	数量	清算金額
LME PRI ALUM FUTR JUN19	19.00	2,081.25
LME PRI ALUM FUTR MAY19	(19.00)	(1,800.00)
LME PRI ALUM FUTR MAY19	28.00	(9,068.75)
LME TIN FUTURE APR19	3.00	8,630.00
LME TIN FUTURE APR19	(3.00)	3,095.00
LME TIN FUTURE JUN19	2.00	(115.00)
LME TIN FUTURE MAY19	(2.00)	140.00
LME TIN FUTURE MAY19	3.00	(2,795.00)
LME ZINC FUTURE APR19	10.00	59,675.00
LME ZINC FUTURE APR19	(10.00)	(45,912.50)
LME ZINC FUTURE JUN19	6.00	4,443.75
LME ZINC FUTURE MAY19	10.00	42,912.50
LME ZINC FUTURE MAY19	(7.00)	(6,125.00)
LOW SU GASOIL G JUN19	4.00	1,200.00
LOW SU GASOIL G MAY19	2.00	(100.00)
LUMBER FUTURE JUL19	5.00	(4,488.00)
LUMBER FUTURE MAY19	2.00	(12,958.00)
MILK FUTURE APR19	1.00	980.00
NATURAL GAS FUTR JUN19	49.00	(11,760.00)
NATURAL GAS FUTR MAY19	24.00	(48,240.00)
NY HARB ULSD FUT JUN19	5.00	25.20
NY HARB ULSD FUT MAY19	2.00	(2,007.60)
OAT FUTURE JUL19	8.00	700.00
OAT FUTURE MAY19	4.00	(2,812.50)
PALLADIUM FUTURE JUN19	1.00	5,230.00
PLATINUM FUTURE JUL19	14.00	(14,160.00)
RED WHEAT FUT MGE JUL19	8.00	(925.00)
RED WHEAT FUT MGE MAY19	4.00	(4,850.00)
ROUGH RICE (CBOT) JUL19	7.00	(260.00)
ROUGH RICE (CBOT) MAY19	4.00	360.00
SILVER FUTURE JUL19	12.00	4,235.00
SILVER FUTURE MAY19	6.00	(27,600.00)
SOYBEAN FUTURE JUL19	17.00	(2,362.50)
SOYBEAN FUTURE MAY19	8.00	(17,837.50)
SOYBEAN MEAL FUTR JUL19	5.00	(60.00)
SOYBEAN MEAL FUTR MAY19	3.00	(2,790.00)
SOYBEAN OIL FUTR JUL19	26.00	(2,106.00)
SOYBEAN OIL FUTR MAY19	12.00	(13,266.00)
SUGAR #11 (WORLD) JUL19	16.00	179.20
SUGAR #11 (WORLD) MAY19	8.00	(1,254.40)
WHEAT FUTURE(CBT) JUL19	26.00	(4,550.00)
WHEAT FUTURE(CBT) MAY19	13.00	(32,687.50)
WHITE SUGAR (ICE) AUG19	13.00	(465.00)
WHITE SUGAR (ICE) MAY19	6.00	(7,200.00)
WTI CRUDE FUTURE JUN19	57.00	22,400.00
WTI CRUDE FUTURE MAY19	30.00	118,500.00

【注記】

「ダイワ／“RICI”[®] コモディティ・ファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI”[®] Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI”[®] class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／“RICI®” コモディティ・ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2018年12月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2019年10月25日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2019年4月26日～2019年10月25日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

下記は、2019年10月25日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（81,194,347千口）の内容です。

国内その他有価証券

	2019年10月25日現在	
	評 価 額	比 率
国内短期社債等	千円 999,997	% <1.2>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第14期 (決算日 2018年12月10日)

(作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

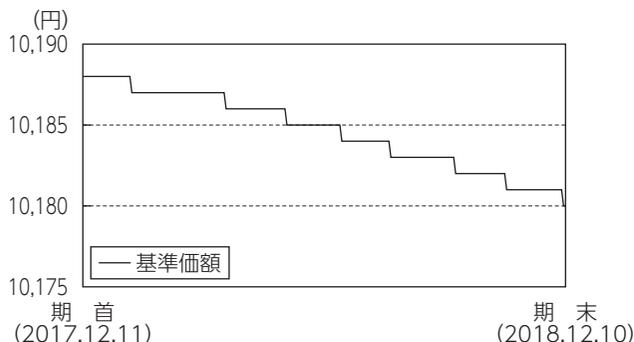
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比 率	
	円	%	%
(期首)2017年12月11日	10,188	-	-
12月末	10,188	0.0	-
2018年 1 月末	10,187	△0.0	-
2 月末	10,187	△0.0	0.5
3 月末	10,186	△0.0	-
4 月末	10,186	△0.0	-
5 月末	10,185	△0.0	-
6 月末	10,184	△0.0	-
7 月末	10,184	△0.0	-
8 月末	10,183	△0.0	-
9 月末	10,182	△0.1	-
10 月末	10,181	△0.1	-
11 月末	10,181	△0.1	-
(期末)2018年12月10日	10,180	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,188円 期末：10,180円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆ 投資環境について

○ 国内短期金融市況

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	1 (1)
合 計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	890,004	(890,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2) その他有価証券

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国内短期社債等	245,999,587	245,999,594 ()

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	柄	銘柄	柄
金額		金額	
千円		千円	
757	国庫短期証券 2018/8/13		400,002
731	国庫短期証券 2018/7/10		280,000
723	国庫短期証券 2018/3/5		210,001

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

	当		期		末
	評	価	額	比	
	千円		%		
国内短期社債等		999,997		<1.2>	

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項	目	当		期		末
		評	価	額	比	
		千円		%		
	コール・ローン等、その他		80,270,040		100.0	
	投資信託財産総額		80,270,040		100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項	目	当	期	末
(A) 資産				80,270,040,211円
	コール・ローン等			79,270,042,938
	現先取引(その他有価証券)			999,997,273
(B) 負債				241,522,286
	未払解約金			240,343,000
	その他未払費用			1,179,286
(C) 純資産総額(A-B)				80,028,517,925
	元本			78,610,288,449
	次期繰越損益金			1,418,229,476
(D) 受益権総口数				78,610,288,449口
	1万口当り基準価額(C/D)			10,180円

* 期首における元本額は68,390,547,168円、当作成期間中における追加設定元本額は259,276,972,092円、同解約元本額は249,057,230,811円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -A I 新時代- (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -A I 新時代- (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 98,069円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 98,069円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ/R I C I*

コモディティ・ファンド5,024,392円、U S 債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,676円、U S 債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード53,768,983円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>米ドルコース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、堅実バランスファンド -ハジメの一步- 327,110,605円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) 337,885円、D Cダイワ・マネー・ポートフォリオ3,941,012,171円、ダイワファンドラップ コモディティセレクト317,088,630円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンド (適格機関投資家専用) 13,743,005,794円、フルベア・マネー・ポートフォリオV 18,757,636,566円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 39,796,042,643円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 1,364,716,363円、ダイワFEGグローバル・バリュー株ファンド (ダイワSMA専用) 4,090,590円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ121,376,415円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり) 145,491,182円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジあり) 988,283円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジなし) 4,926,018円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース285,029円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース144,570円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース677,850円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ1,747,902円、D Cスマート・アロケーション・Dガード4,510,003円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース98,202円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,180円です。

■損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 53,286,101円
受取利息	18,213
支払利息	△ 53,304,314
(B) その他費用	△ 8,395,849
(C) 当期損益金(A + B)	△ 61,681,950
(D) 前期繰越損益金	1,286,098,991
(E) 解約差損益金	△4,593,187,480
(F) 追加信託差損益金	4,786,999,915
(G) 合計(C + D + E + F)	1,418,229,476
次期繰越損益金(G)	1,418,229,476

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。